

平成 28 年度(公社)東京都理学療法士協会 指定事業研修会に参加しました
(公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会 下田 栄次

去る平成 28 年 11 月 23 日(水)首都医校におきまして「被災地域から学ぶ地域づくり」-地域包括ケアは地域づくりと地域防災-をテーマに平成 28 年度(公社)東京都理学療法士協会指定事業研修会が開催されました。東京都士会所属の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を対象とした平時の地域づくりと災害時における支援体制を検討する研修会の講師を担当させていただきました。

本会災害対策委員会の「地域防災」をキーワードにした顔の見える関係性づくり、ネットワークの構築を目的にしたこれまでの取り組みや神奈川県秦野市における行政や企業と連携した地域防災事業や住民に向けた地域での取り組みについて紹介いたしました。

また講師の橋本 大吾氏からは「東日本大震災の支援から始めた宮城県石巻市での地域リハビリテーション-理学療法士が行う市民・行政・企業と連携した地域包括ケアの実践」として地域づくり、まちづくりの実践例について紹介されていました。今回、「災害支援や防災対策からつながる地域づくり」が共通のキーワードとなりました。

東京都においても都士会を中心に、「災害が発生していない状況においても、日頃の地域でのリハビリテーションをとおして地域住民の生活を把握し地域の関係団体等との連携を図っておくことが必要である」という方針のもと、災害時における支援体制においても積極的な検討を重ねています。

研修会では、「東日本大震災」や「平成 28 年熊本地震」の具体的な事例をもとに積極的な意見交換を行い、いろいろな立場から、中長期的な「くらし」の視点をもった災害支援や地域づくり、人づくりについて検討しました。また医療や介護における東京都や神奈川県、石巻圏、それぞれが抱える課題についても共有する事が出来ました。改めて「防災について考えていく地域づくりに繋がる。」、「防災を学ぶことは地域づくりを学ぶこと」これを強く感じた研修会となりました。

今回、お声かけいただきました(公社)東京都理学療法士協会 福祉保健局 田代 文子理事、遊佐 真弓さま、本当にありがとうございました。

災害対策委員会では災害支援対策関連の勉強会や研修会等の講師派遣を承っております。

平成 29 年 1 月 26 日(木)には横須賀三浦ブロック災害対策キャラバン、2 月 19 日(日)には横浜北部災害対策キャラバンを開催いたします。より多くの方々のご参加をお願い致します。

